和歌山県
新宮市

新宮市立医療センター

Shingu Municipal Medical Center

卒後臨床研修のお知らせ

施設概要

【所在地】
〒647-0072
和歌山県新宮市蜂伏18番７号
☎0735-31-3333(代)

【建　物】
構　造：鉄筋コンクリート造（免震構造）
規　模：地下１階、地上６階（搭屋２階）
駐車場：車いす乗用車用７台
一般乗用車用522台

【ＵＲＬ】
http://www.hsp.shingu.wakayama.jp/

【E-mail】
smmc@hsp.shingu.wakayama.jp
※病院見学・研修に関して、お気軽にメール下さい

診療概要

【院長】　北野　陽二（きたの　ようじ）

【診療科目】　19科

内科	循環器内科	外科	小児科
産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	麻酔科
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科
形成外科	放射線科	皮膚科	歯科口腔外科
神経内科	呼吸器外科・心臓血管外科		腎臓内科

【医師数】　46名　※その他、和医大等から受入れしている短期研修医が３～７名います。（当院採用の研修医は現在０名）

【病床数】　一般病床：281床（うち地域包括ケア病棟50床）　２類感染病床：４床

アクセス

○ＪＲ紀勢本線「新宮駅」下車、タクシー15分
○阪和自動車道～南紀田辺IC～R311～R42
○東名阪・伊勢自動車道～熊野IC～R42

那智勝浦新宮道路
新宮南ＩＣより１分

名古屋から約3時間
和歌山から約３時間

研修の特色

新宮医療圏は、都市部より遠隔の地であるため、地域完結型の医療が求められています。また、高齢化率が高い地域となるため、救急医療をはじめ、糖尿病やその他生活習慣病にも幅広く対応しなければなりません。
こうした状況の中、当院の臨床研修は、「新宮市立医療センター臨床研修病院群プログラム」を基本に、地域医療に密着した多種多様な症例を研修することができます。
また、医師・診療科に垣根がなく、医局やコメディカルとの院内連携が非常に優れている病院ですので、ぜひ当院での卒後臨床研修を検討願います。

研修ネットワーク

当院採用で臨床研修を開始すると、和歌山県内の協力型病院（和医大ほか8病院）で研修することが可能となります。
詳しくは、和歌山臨床研修ネットワークのパンフレット等を参照下さい。

研修医からのメッセージ

研修病院を決めるにあたって、何を重要視するかは人それぞれだと思いますが、多くの方は研修プログラムの質、将来専攻する診療科の指導体制やレベル、病院の規模、立地などで決めるのではないでしょうか？
私の場合は一風変わっており、病院の置かれた現状に着目して研修病院を決めました。
私はかつてサラリーマンをしていましたが、自分が産まれた病院が産科医不足によって分娩の受け入れを停止したとネット記事で知り、そこから産科医になるために医学部を再受験しました。産科医希望の私にとって、同じ境遇に置かれた新宮市立医療センターには非常に興味がありました。そのような病院の研修医になっても、そこで産婦人科の研修ができないわけですが、残された医療従事者や地元の方々が何を思い、何を考えているかを知りたかったのです。なかなか勇気のいる決断ではありましたが、分娩の受け入れ停止から再開するまでの流れを間近でみることができましたし、私のロールモデルとなるような産科医の先生に出会うこともできました。
若い医学生のみなさんにはどうでもいい話を長々としてしまいましたね。最後に新宮市立医療センターの宣伝をしておきます。当院の研修プログラムの最大の特徴は、「研修医が主体的にカリキュラムを組める」、「診療科の垣根が低く、ローテートしていない科の先生との交流も盛ん」「地域医療に密着した多種多様な症例を経験できる」ということが挙げられます。
私のように将来のビジョンがはっきり決まっている人や、マイペースに研修を進めたい人、おいしい海鮮を食べるのが好きな人にとっては、この上ない最良の環境だと思います。都市部からはかなり遠隔の地でありますが、一度新宮に足を運んで自分の目で確かめてみて下さい。

研修医２年目　増山洋平

研修医住宅

当院借上げ住宅（駐車場付き）をいくつかご紹介します。
負担額は3,000円～5,000円程度です。（※光熱水費は別途負担）
引越費用(赴任旅費)として、66,000円も支給されます。

地域の情報

熊野の祭りや名所
温泉が楽しめます

美味しい海鮮料理のお
食事処を紹介します

BBQ・海水浴・釣り・
ハイキングで遊びま
しょう